

3 清香会館（同窓会館）の耐震改修工事

2013年7月9日（火）

清香会館の耐震改修工事が7月6日～9月21日にかけて行われます。

現在の校舎は平成7年（1995年）に建て替えられ創立以来三代目の校舎となります。初代の校舎（明治41年（1908年））で現存する建築物はありませんが、二代目の校舎（昭和9年（1934年））では唯一清香会館だけが建設当時に近い形で残され現在も使用されています。

今回、建築後80年が経過し、耐震性の問題もあり、大規模改修工事を実施することになりました。歴史的な建築物であるだけに、教育委員会とも議論を重ね、できるだけ内外ともに現在の形を残すようにしていただきました。

建物の美しさ等について、「大阪府の近代化遺産」（平成19年3月大阪府教育委員会発行）の中で田啓子氏は次のように述べられています。

「実際、建物はシンプルで美しい。外部正面から見ると左に階段室、右に事務室・談話室が突き出ているが、どちらも半筒形で、玄関上には楕円形の庇が付き、コーナーにも丸い面取りがなされ、やわらかい雰囲気与设计されている。玄関両脇の丸窓、階段の腰壁にはアール・デコ調の格子がはめられている。玄関ホールのアクセントには昭和初期に流行した小さなタイルが多用され、プラスター塗り天井の四隅にもカラフルなタイルを使った埋め込み模様があしらわれている。当初、窓は木製の建具だったが、壁面の塗り替え時にアルミサッシに取り替えられた。

夕陽丘高等女学校は明治・大正・昭和と激動する日本の歴史を背景に、女学校として珍しく、自立と進取の精神を培おうとしていた。当建築は、戦前の女学校の様子を知る上で、また昭和初期の有名建築家の建てた洋館として貴重である。」

今回の施工で、清香会館に新たな息吹が吹き込まれ、これからも学校の象徴的な存在として長く使用できることになり、大変嬉しく思っています。



南面（正面玄関）



南面（正面玄関）



南西から



西面



西面



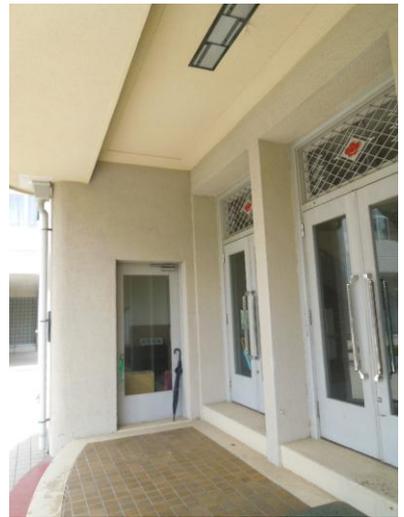
北面



南東から



南東から



正面玄関底下



定礎板



正面玄関ドア (校章)



正面の丸窓



正面玄関庇の模様



1 F ホール



1 F ホール



1 F ホール



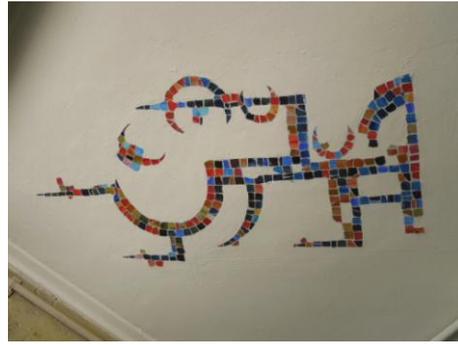
1 F ホール天井



1 F ホール正面壁



1 F ホール飾り



1 F 天井四隅のタイルの埋めこみ



1 F ~ 2 F の踊場



2 F ホール



2 F ホール



2 F ホール



2 F 会議室



2 F ~ 3 F への階段



3 F ホール



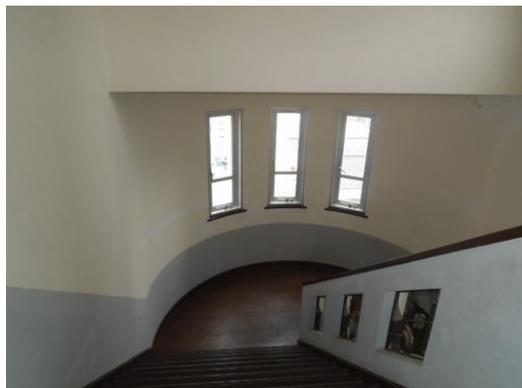
3 F 資料室



3 F から屋上に続く階段



階段腰壁の格子



3 F ~ 屋上の踊場